

社会福祉法人 ^{きん}武あけぼの会 **特別養護老人ホーム森城**

● 沖縄県沖縄市

入居者の安全性と環境に配慮した地域密着型老人ホーム

【贈呈理由】 沖縄県内でエコキュートの普及拡大に貢献



特別養護老人ホーム森城

特別養護老人ホーム森城は、入居者の自立に向けた介護サービスを行い、入居者が社会性の維持・向上に積極的に取り組むことを目的として、2012年4月、沖縄市の諸見里に開所した。施設名「森城」は、地域密着型施設という役割を担うため同地域に祀られている「森城ビジュル、竹園ビジュル、松下丘ビジュル(ビジュルは霊石のこと)」から名付けられた。本

施設は、地域性を大切に、入居者が住み慣れた土地で安心して暮らせることを目指している。

同施設の母体である金武あけぼの会は、92年に金武町(きんちょう)に特別養護老人ホーム光が丘を開所し、以来「地域に信頼され、地域に開かれ、地域に愛されること」

を理念に掲げて、今年20周年を迎えた社会福祉法人だ。

金武あけぼの会は森城の建設にあたり、環境への配慮、火を使わない安全性、省エネルギー性といった観点から、業務用エコキュートおよびオール電化の真空調理システムを導入することとした。

12年9月には「森城」に併設して「有料老人ホーム竹園(たけぞの)」も開所。金武あ



業務用エコキュート

けぼの会の理念に沿って入居者に対する安全性に配慮した設備構築を心掛け、安心できる業務用エコキュートを導入するとともに同設備の普及拡大に貢献している。

特別養護老人ホーム森城

所在地:沖縄県沖縄市諸見里3-41-30

建築設計:(有)永田建築設計事務所

建築施工:(株)大米建設

蓄熱設備設計:(株)テクノ工業

蓄熱設備施工:(株)テクノ工業

延床面積:1,919㎡

竣工:2010年(新設)

●蓄熱設備概要

業務用エコキュート 11.1kW×2台(三菱電機)

貯湯槽:8㎡